

2学年だより

鯖江市中央中学校

第2学年

令和7年5月30日(金)

～1人でもいられる力～

先日、金沢遠足が行われました。今回は、遠足当日の出発式や解散式を行わなかったため、登校から下校時まで学年全体で集合する場面はなく、ほぼすべての行程を班別での活動にしました。これには、生徒の主体性を育むために、生徒に役割を任せ、1人1人の生徒が自分の役割に責任とやりがいをもって遠足に挑んでほしい、という教師側の思いがあったからです。当日は、ほぼすべての班が時間通りにバスに集合することができました。また、小さなトラブルもたくさんありましたが、班長を中心に臨機応変に対応し、全員が無事に帰校することができました。トラブル時に本部にかかってきた電話での生徒の受け答えも大変よく、これからまだまだ伸びていく学年だと感じさせてくれる1日になりました。

さて、遠足に向けての取り組みや学校生活を通して、2年生がさらに成長するための課題(できるようになってほしいこと)も見えてきました。それは、「1人でもいられる力」を身に付けることです。学校生活を見ていると、やらないといけないことは分かっているけれど、その場の雰囲気流されたり、友達の誘いを断れずに、時間になってもトイレや廊下にたまって話をしていたり、学校のきまりを自分の都合のいいようにとらえて自分勝手な行動をしてしまったりする場面が多く見られます。いつも誰かがそばにいないとその場にいけない人、したいことやしなければいけないことがあるのに友達に誘われると断れずにそちらを優先させてしまう人。そんな人は、自分の行動をいつも周りの判断に委ねているので、いざ自分で決めないといけないときに、どうしていいのかが分からなくなってしまいます。

「1人でもいられる人」は、みんなとも協力できるけれど、自分1人でも行動できる人です。「1人でもいられる人」は、様々な状況で、何をすべきかを自分で判断したり、決定したりする場面が多くなります。この経験を通じて、周りとは協力するところは協力しながらも、しっかりと自分の意志で正しい判断と行動ができる人になっていくのではないのでしょうか。

中央中学校の学校目標は、「群れても行く 1人でも翔ぶ」です。まさしく、「人と協力できる力」とともに「1人でもいられる力」を身に付けましょう、という目標です。やらなければいけないことがあるのに、やらないといけないと分かっているのに、ついつい楽な方に流されてしまう自分、友達からの誘いを断れない自分、そんな自分をグッと我慢して、やるべきことに集中して粘り強く取り組む。そんな日々を積み重ねましょう。

学年主任より



春も終わりを迎え、気温が高い日が多くなってきました。学校生活や部活動において水分をとることが増えてくると思います。ご家庭から十分な水分を持参するようよろしくお願いします。また、汗を拭くタオルや着替えなどの準備もよろしくお願いします。

青春金沢の旅・・・仲間との絆・思い出・ふるさと愛満開

5月20日（火）金沢に行ってきました。事前に計画した場所に訪れ、金沢の魅力について見る・食べる・体験することを通じて自分たちで設定したテーマについて学びを深めました。それぞれの場所でたくさんの笑顔も見られ、充実した1日になりました。

みんなでピース！！



兼六園・妙立寺（忍者寺）



金沢 21 世紀美術館



近江町市場



お土産も買いました



上手にできました。



観光物産館
（和菓子作り・金箔はり体験）

金箔つきのアイスおいしい！！



東茶屋街